



成年向

貴誌「秘録倶楽部」
いつも楽しく
拝読させて
頂いております

この度は
本当にご迷惑を
おかけしました

今回は
私が出会った中でも
最も淫猥な女性についての
話を聞いてください

当社を
代表いたしましたして、
心よりお詫び
申し上げます

私は57歳
都内のテレビ局の
役員をしています

まあ、そう固く
ならないで

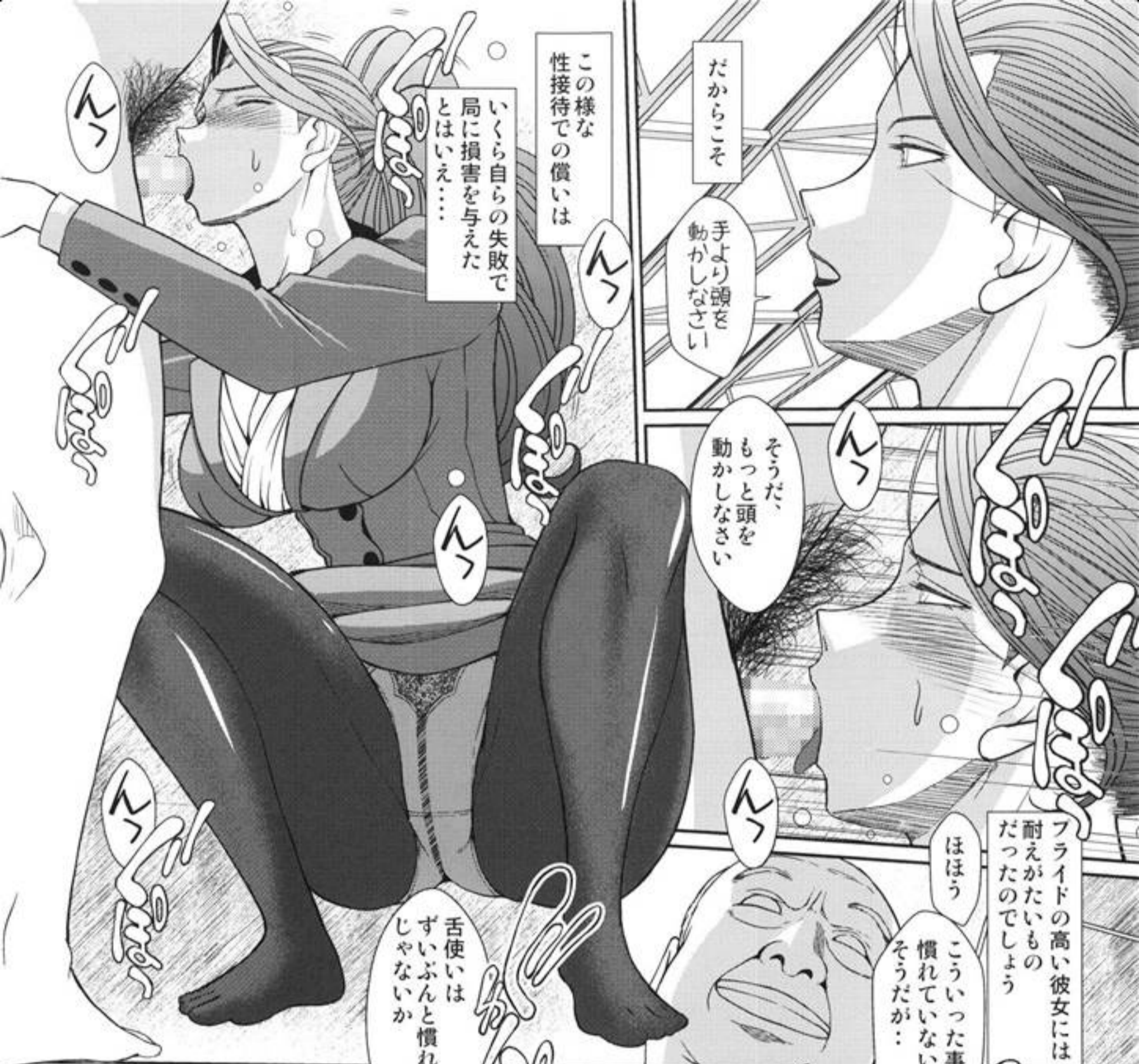
全然ダメ
やりなおし!

彼女はとある
芸能プロダクションの
常務

こういった事は
日本では
よくある事
なんだよ

会長の娘でもある彼女は
仕事にも厳しく、局内でも
有能と評判の女性です

海外での生活が
長かった君には
理解できないかも
しれんが



だからこそ

手より頭を動かさない

この様な性接待での償いは

いくら自らの失敗で局に損害を与えたとはいえ……

そうだ、もっと頭を動かさない

フライドの高い彼女には耐えがたいものだったのでしょう

ほほう

こういった事には慣れていない そうだが……

舌使いはずいぶんと慣れたものじゃないか

屈辱や私に対する憎しみなど

あらゆる感情が込められた目つきがたまりません

アメリカで仕込まれたのかな？

私のチンポをしゃぶりながら睨みつける彼女

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

経験人数は
教えてもらえませ
んでしたが

蒸れた割れ目に
舌を滑り込ませると

汗と愛液が混じり合っ
た
甘酸っぱい味が
口いっぱいに広がり
ます

彼女の秘部は
まるで処女の様
に
ピンク色で美し
く

表面はみずみずし
い
テクアリを放って
いました

一日中舐めてい
ても
飽きない味です

そ：そんなに
舐めなくても

あは

ちよ...

そ：は...

ひん

ひん

ひん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

あ：あの
やっぱり
避妊具を…

大丈夫
私に任せなさい♡

心配ないと
先程も
言ったろう？

私は何度も
こういった場面を
経験しているんだ

で…で…

おおうつ

これは
これは…

彼女の熱くなった肉路を進むと
生き物の様な洞肉が
私の分身を包み込みます

なんと
具合の良い

これは
無粋なゴム越して
味わうべきモノ
ではない

そ…そんなことで
褒められても…

嬉しく
ありません

素晴らしい
名器だよ君は

過去に味わった
アイドルや女優の
どのおまんこにも
勝るとも劣らん

んっ

んっ

はっ

はっ

はっ

はっ

は：早く
済ませて下さい

この後も仕事
がありますから：

私が自慢の肉棒で
一突きする度に
固い表情が崩れ

そう強気に
応える彼女でしたが

秘めた悦楽の表情を
私にみせてしまうのです

だめっ

そんな奥
うそっ

そんな奥
だめですっ

どうやら

私のヘニスを包み込む
彼女の淫肉はさらに熱く
狭まり…

待って：
だめっ

もう今にも
溶かされそうです

外に出すって
約束：

だめっ

もう私も
たまりません

いかん
これはたまりらんっ

少し早いが
出すよっ

出すよっ

いいねっ

彼女の再奥にまで
辿りついたのは
私が初めて
だった様です



抵抗する彼女を
意に介さず

はあー

はあー

はあー

いやあああ

はあー

最高だ

最高だったよ
キミの接待は

はあー

どうかな
もし君にその気が
あるのなら...

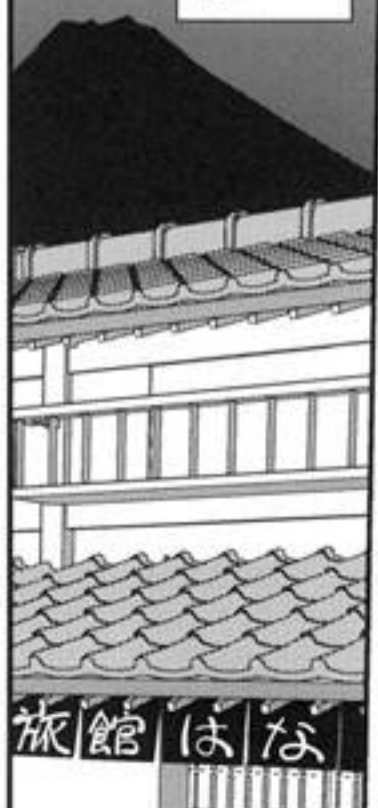
彼女の接待が
業界の裏で評判になるのに
そう時間はかかりませんでした

彼女の一番奥に
ありつたけの
精液を流し込みました

はあー

局の上層部や
スポンサー企業の社長にも
君を紹介したいんだが

君の会社にとっても
良い話だと
思うんだがね



旅館 はな

どこから漏れたのか
ウチの会社の会長と社長を
相手にした夜の事も……

結果的に
彼女の接待の名声を
高める事になった様です

会長も社長も
成人する孫がいる
年齢でしたが

あの日ばかりは
セックスを憶えた
子供の様でした

彼女の中に外に
ひたすら精液を
出し続けていました



あつ

ガタガタガタ

それ強すぎるんですっ

それはダメですっ

あつ

だめっ

熱海の旅館で
三日三晩
セックス三昧

社会的地位も
名誉も忘れて

撮るぞー

あー

あー

乳房にしゃぶりつき、
腰を動かし

もちろん彼女も
大変満足した様です

あー



最近は
番組のアシスタントに
彼女の会社のタレントを
使う条件で…

ウチの看板番組の
アイドルグループの接待も
彼女が担当しています

うひょー

美城サン
サイコー♡

んー♡

んー♡

生意気盛りの若者ばかりで
手を焼いていますでしたが
彼女のおかげで
現場でのワガママも減り

アイドル天国
オクトパス8 様

んー♡
オレ常務のために
オナ禁してたんだよ♡

番組スタッフも
大変助かっています

今日も中で
いいよね♡

彼女も相手が人気絶頂の
男性アイドルとあって
今まで以上に充実感を持って
接待に励んでいる様です

常務
次オレね♡

常務
こっちも

あんっ♡
待って

順番よ
順番♡



ねーねー

常務って、お尻もいけるんだよネ♡

え？

もうっ 誰に聞いたの？

もう楽屋じゃ有名だよ

美城サンがアナルの弱い♡



んんっ♡

うほっ♡

すっげえ締まるっ

あっ

あんっ♡

ちぎれそう

おしりっ

おしりしびれちゃうっ♡

彼等もすっかり彼女を気に入った様です



常務すげーッス

こんなに熱くなって

オレのチンポのおかげッスね♡

いやオレだよ

あっ

何言ってるんだよオレだよ

そんな待って！

二人で競争しないてっ

どっちもいいからっ♡

あ・だめっ

いいからっ♡

イクっ♡イクっ♡

結果的に彼女は
ウチの局だけでなく
このグループとの間に
強い関係を構築する事が
出来た様です

やはり彼女は
仕事ができる女性
という事なのでしょう

そうそう

近々彼女の会社の
アイドル達も
この接待に加わるそうです

どんなシンデレラが
やってくるのか

今から
楽しみです



美城常務 すきー♡
秀

発行:サークルOUTERWORLD

発行人:千葉秀作

発行日:2015年8月16日

印刷所:STARBOOKS

連絡先:

【メール】

c_outerworld@jcom.home.ne.jp

【twitter】

<https://twitter.com/chibasyu>

【pixiv】

<http://www.pixiv.net/member.php?id=807207>

題字: よしじまあたる 様 (@atr4440)

**PRESENTED
BY
CIRCLE OUTER WORLD**